



七ヶ宿小学校
学校だより

七つの里

【学校教育目標】 ふるさとを愛し、夢と志を持って、未来を創造する児童の育成

雄大な自然に触れ、団結力を発揮した「自然体験の旅」

7月3日・4日に、5・6年生が「自然体験の旅」に行ってきました。活動場所となったのは蔵王です。雄大な自然の中では、普段の生活以上に、自分たちの力でやり遂げる芯の強さ、協力する心、相手への思いやりの気持ちが求められます。天気にも恵まれ、予定どおり活動できました。16名の子供たちは、見事、どの活動もやり遂げることができ、より一層団結力を強めることができました。その支えとなっているのは、日頃の生活で培った力です。当日を迎えるまでにたくさん意見を交わし、準備を進めてきました。普段の豊かな関わり合いが土台となり、今回の活動の成功につながりました。



たくさん水に親しんだ水泳教室

6月24日・7月2日・8日の3回にわたって水泳教室を実施しました。昨年度同様、白石市にあるスポーツメイト白石蔵王を借用して活動しました。先生方の指導の下、子供たちは、昨年度の泳ぎの感覚をすぐに取り戻して、楽しそうに活動しました。少しでも上手に泳げるようにと、先生の話をしっかり聞いて練習していました。初めて大きなプールに入った1年生も、底にプール台があるおかげで、安心して活動することができました。水中ぶくぶくや棒拾いなど楽しんで挑戦していました。一度身に付けた泳ぎの感覚は体が覚えています。来年度の活動につなげたいと思います。



使わなくなったスキー用具はありませんか？

七ヶ宿小学校では、毎年冬にスキー教室・スキー大会を実施しています。新入生や転入生の中には、スキー用具を持っていない御家庭もあることから、地域の方々に小学生用のスキー用具の寄贈をお願いしたいと考えています。もう使用しないスキー用具をお持ちで、お譲りいただける場合は、七ヶ宿小学校(☎37-2320:教頭)まで御連絡ください。御協力よろしくお願いいたします。



七ヶ宿中学校

望湖克己学館だより

【学校教育目標】 「社会をつくり、たくましく生き抜く生徒の育成」

宇検村体験交流学習に参加してきました！

8月5日(火)から8日(金)までの3泊4日の日程で、1年生が鹿児島県の奄美群島にある宇検村を訪問しました。この事業は、毎年夏には七ヶ宿町の中学1年生が宇検村、冬には宇検村の中学生が七ヶ宿町を訪れ、互いに交流を深める町の行事です。7月9日(水)には、3泊4日の交流がよりスムーズに進むよう、リモートでの事前交流も行いました。

主な活動内容は、1日目は大島紬村見学とTシャツの泥染め体験、2日目はタエン海水浴場で宇検村の中学生と交流しながらシュノーケリングやバナナボート、カヤック体験、3日目はマングローブ林体験と世界自然遺産センター見学、4日目は宇検村役場訪問などでした。南国特有のきれいな空と海に感動し、七ヶ宿町とは違った自然の豊かさに触れながら、様々な体験をしました。地元中学生との活動では、言葉や文化、環境の違いに驚きながらも、和やかに交流をしていました。この貴重な経験を生かし、これからの学校生活や人生の中で自分の視野や考え方を広げていってほしいと思います。



生徒会レク 楽しみました！

夏休み前の7月17日(木)に全校生徒と教職員で生徒会レクリエーションを行いました。企画、運営を実行委員が担当し、今年度は「チーム対抗のクイズ大会」と「ワードウルフ」というゲームをしました。クイズ大会は、全校生徒が4つのチームに分かれ、教職員チームを加えた5チームで順位を競いました。イントロクイズでは、以外にも最近の曲に教員チームが対応しており、白熱した戦いでした。その後、チームに入っていない教員から出題される様々なクイズに苦戦しながらも、和気あいあいとした雰囲気では大会は進んでいきました。また、ワードウルフというゲームは、心理的な駆け引きを楽しむゲームで、グループ全員にそれぞれ、他の人には見えないように「お題」が渡され、1人だけ違うお題を渡された人をお題について雑談をする中で見つけ出すゲームです。自分が1人だけ違うお題をもらっていないかを探りつつ、他の人に見抜かれないように雑談を進めるところが醍醐味です。実行委員の3年生男子3名が考えた問題が絶妙で、生徒も先生も時間を忘れて、夏休み前の楽しいひと時を過ごしました。

